

# Julabo Case Study

## 35

### JULABO PRESTO® W91tt

100リットルのガラス反応容器を用いて、  
+20°Cから-50°Cまでの冷却運転を実施。



#### 目的

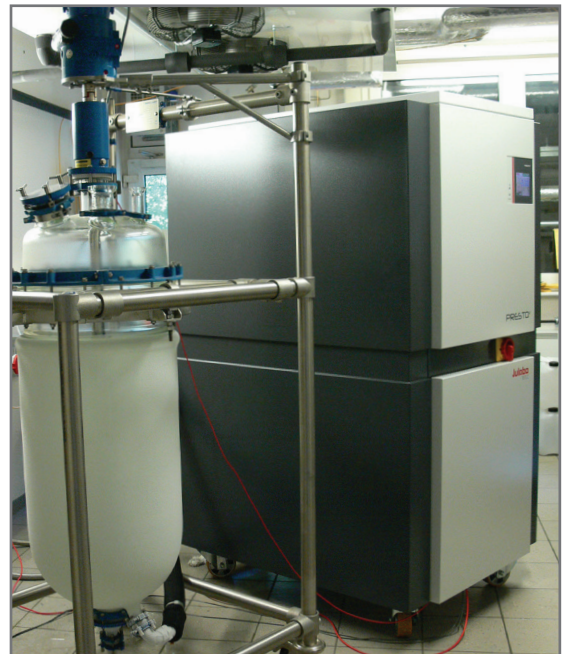
このケーススタディは100リットルガラス反応容器を使い、  
JULABO Presto W91ttの冷却能力をテストします。  
91ttと100リットルのガラス反応容器とは、  
2.0mのメタルチューブで接続されています。  
W91ttは、+20°Cから-50°Cまで  
冷却運転されるようプログラムされています。

#### テスト条件

使用機種	JULABO Presto W91tt
冷却能力	+20°C 11.0kw 0°C 10.0kw -20°C 9.5kw
ヒーター容量	36kw
帯域制限	なし
ポンプ圧力	0.45bar
使用液	JULABO サーマルHL80
反応容器	100リットルガラス反応容器 容器内に100リットルのサーマルHL80を充填
温度制御	外部制御

#### 環境

室温	+20°C
湿度	45%
電圧	3相400V/50Hz



#### テスト結果

次のページの表を見てください。  
w91ttは、+20°Cからアンダーシュートすることなく、  
2時間30分で-50°Cまで  
到達する事が出来ました。

#### その他機能:

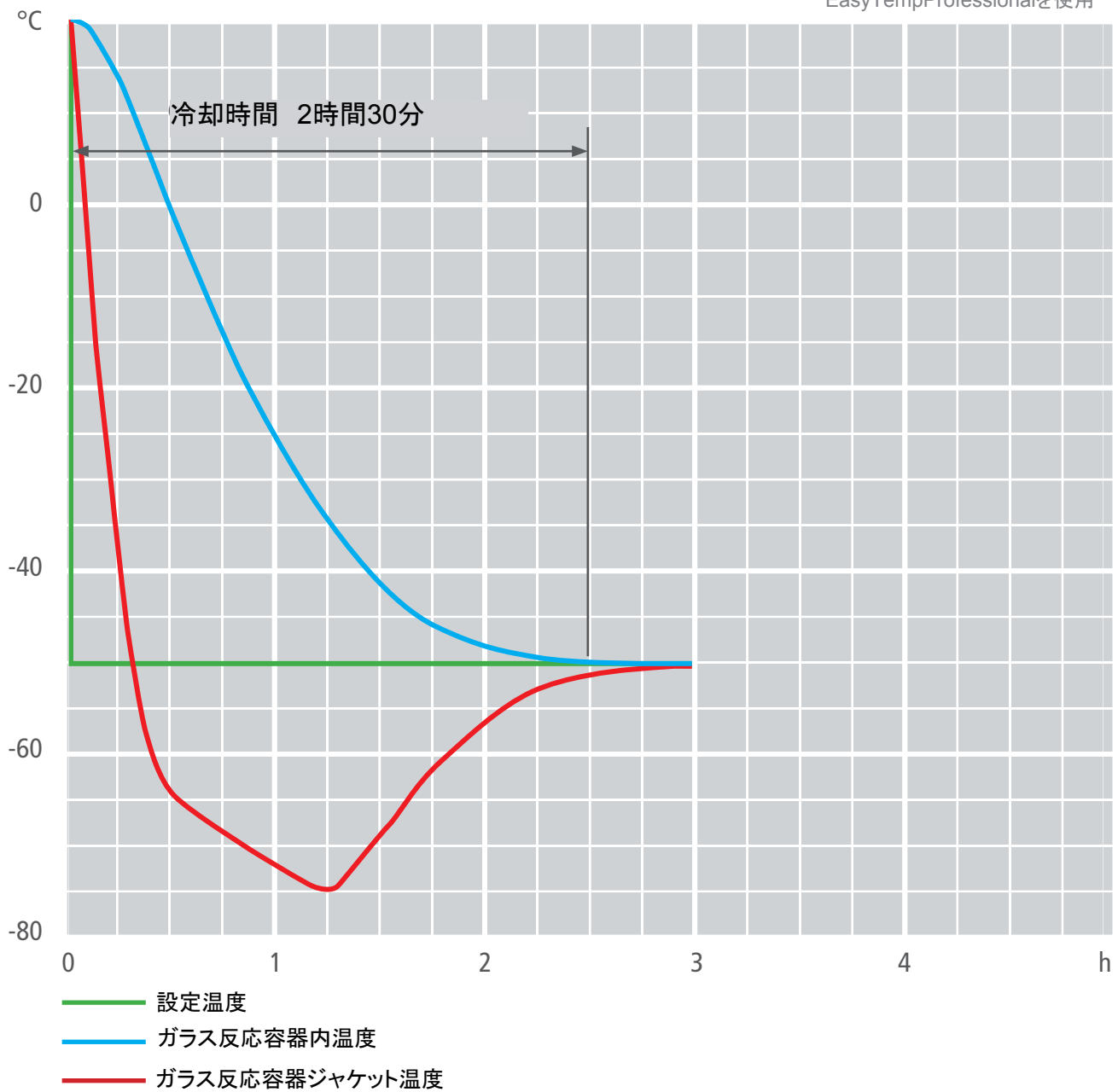
PTFEコーティング  
されたpt100センサ  
ーを使用していま  
す。

次のページにも  
情報が載っていま  
す。



JULABO GmbH  
Eisenbahnstraße 45  
77960 Seelbach / Germany  
Tel. +49 (0) 7823 51-0

EasyTempProfessionalを使用



その他機能：  
ポンプ圧力を調整  
するためのオプション  
があります。  
ユーザーにて、ポン  
プ圧力を設定する  
事が出来ます。



その他機能：  
PRESTOの機能を  
イーサネットインタ  
ーフェイスにて操作  
する事が可能です。



JULABO GmbH  
Eisenbahnstraße 45  
77960 Seelbach / Germany  
Tel. +49 (0) 7823 51-0